



株式会社 TOA シブル

再資源化事業と環境保全事業の二本柱により、サステナブルな社会の実現に貢献する同社。男性の割合が圧倒的に高い業界において、令和6年度に初めて生え抜きの女性従業員を役員に登用。オフィス環境の美化、休暇制度の見直しなど、女性が安心して働ける環境づくりを積極的に推進している。

動画はこちらから



事業概要

産業廃棄物処理業、製造業

設立

昭和43年(1968年)

代表

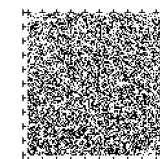
代表取締役社長(兼)CEO 安池 慎一郎

所在地

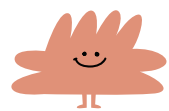
八千代市上高野1728-5

従業員数

112名



職域拡大



社内でキャリアを積み重ねてきた女性従業員が初めて役員に就任

男性の割合が多い製造業において女性を積極的に採用し、工場や運輸部門でも女性が安心して働ける環境づくりを推進しています。令和6年度には、社内でキャリアを積み重ねてきた従業員が初めて常勤監査役として就任するなど、女性登用や職域拡大に積極的に取り組んでいます。



両立支援



仕事と家庭生活等を両立させるためのさまざまな支援制度

従来は無給扱いだった子どもの看護休暇や親の介護休暇を、令和6年度から有給扱いに変更。これらの制度における従業員の休暇取得人数が大幅に増加しています。さらに、時間単位での有給休暇取得を可能とするなど、仕事と家庭生活等を両立させるためのさまざまな支援制度を拡充。従業員へ積極的な利用を促し、ワーク・ライフ・バランスの実現を図っています。



職場環境づくり



性別や部署を超えたコミュニケーションを創出

社内にサステナビリティ推進委員会を設置し、CSR活動や従業員のエンゲージメント向上活動を実施。職場環境の改善のほか、仕事での接点の少ない従業員同士の性別や部署を超えたコミュニケーションを創出。そのような人と人とのつながりを積み重ねていく中で、自然と従業員間の信頼関係が構築されていく環境を実現しています。



受賞事業所インタビュー

Award Recipient Interview

女性役員の就任は新たなロールモデルを示す出来事でした。

代表取締役 安池 慎一郎 氏



Q1 取組のきっかけは？

当社の事業は男性の割合が非常に多い職種です。その中で女性採用に踏み切ったのは、多様な視点を持つ人材が組織の力になると考えたからです。女性採用はその一環であり、組織を強くするための経営戦略の一つでした。今回、女性社員が役員に就任したということは、社内にとって一つのメッセージになったと思っています。性別や部署にかかわらずキャリアを築けるという、具体的なロールモデルを示す出来事でした。

Q2 社内のキャリア意識の変化は？

若手社員にとっては、自身の将来像を描く上での選択肢が広がったと思っています。男女を問わず、自分がどのように成長し、どのように価値を発揮していくかという“キャリアへの向き合い方”にも変化が現れているのではないのでしょうか。

Q3 これからの目標は？

持続的に成長していくために、人材は欠かすことのできない重要な基盤です。今後も性別や立場を問わず、すべての従業員が安心して働ける環境づくり、そしてキャリアを主体的に描き成長していける組織づくりを推進していきたいと考えています。

社員の声

Employee Voices

Voice 01

女性の採用により会社全体の活性化に期待しています

常勤監査役 松本さん



工場課や運輸課の方にも女性を積極的に採用していきたいという計画があり、実際に募集も始まっています。事務系の職種だけではなく、工場部門、運輸部門といった現場職の方にもますます女性が採用されることによって、会社全体が活性していくのではないかと期待しています。

Voice 02

制度があるだけでなく理解があることに感謝しています

生産本部 生産部 工場一課 富岡さん



私は工場勤務なのですが、現場職でありながら時間休を取得できたり、育休の期間も選択できたりとさまざまな制度が整っていて、そこに対する上司や仲間の理解もありました。ライフステージやキャリアの変化に応じて、これからも制度を活用しながら長く働き続けたいと思います。

